

<11>PTX単独療法

<対象疾患> 胃癌、非小細胞肺癌

<治療レジメン詳細>

	薬剤名	投与量	投与方法 (点滴時間)	投与スケジュール(日) 1.....21
①	ジフェンヒドラミン塩酸塩錠 10mg	5錠	経口投与 ②の投与直前	↑
②	生理食塩液 デキサメタゾン注 6.6mg ガスター注射液 20mg	100ml 2.5V 1A	点滴静注 15分	↑
③	生理食塩液 グラニセトロン注 1mg	100ml 1A	点滴静注 30分	↑
④	5%ブドウ糖液 パクリタキセル注射液	500ml 210 mg/m ²	点滴静注 180分以上かけて	↑
⑤	生理食塩液	50ml	全開 フラッシュ用	↑

<投与期間> 3週間で1クール。

<所要時間> 約4時間

<備考>

- 投与時には、0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与すること。また DEHP フリーの輸液セットを用いること。
- 流量制御型の輸液ポンプを用い、それに合わせた輸液セットを用いること。
- 減量基準 : 210 mg/m² → 180 mg/m² → 150 mg/m² → 135 mg/m²
投与後、白血球数が1000/mm³未満になった時は次回減量。
また、重篤な神経障害が発現したときには減量を考慮。
- 投与延期基準
投与前、白血球数が白血球数が4000/mm³未満又は好中球数が2000/mm³未満であれば、骨髓機能が回復するまで投与延期